⑵1　提出された見積の金額と入札時に提出された工事費内訳明細書の金額との間に著しい乖離が認められる場合は、開札後に再度ヒアリングを実施し、その妥当性が確認できない場合、その者の行った入札を無効とすることがある。

⑵2　詳細は、入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Hiroshi Marui, Director General, South Kanto Defense Bureau, MOD

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Construction of Family Housing Units (0034) at Sagami General Depot (District 2) (JFY 2013)

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 17 : 00, January 27, 2014

⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 12 : 00, February 24, 2014

⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, South Kanto Defense Bureau, MOD, 5―57 Kitanaka-dori, Naka-ku, Yokohama-shi 231―0003, TEL 045―211―7143

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成26年1月7日

支出負担行為担当官

南関東防衛局長　丸井　　博

◎調達機関番号　010　◎所在地番号　14

○第11号

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　相模原米軍（H25）低層住宅（0034）新設機械工事

⑶　工事場所　神奈川県相模原市

⑷　工事内容

次の建物新設に伴う機械設備

・低層住宅A（鉄筋コンクリート造２階建て／延べ面積約300㎡）12棟新設

・低層住宅B（鉄筋コンクリート造２階建て／延べ面積約300㎡）16棟新設

・低層住宅C（鉄筋コンクリート造２階建て／延べ面積約300㎡）10棟新設

・低層住宅D（鉄筋コンクリート造２階建て／延べ面積約300㎡）10棟新設

・低層住宅E（鉄筋コンクリート造２階建て／延べ面積約300㎡）３棟新設

・低層住宅F（鉄筋コンクリート造２階建て／延べ面積約300㎡）２棟新設

・屋外給湯配管（約1,400m）切り廻し工事一式

⑸　工期　平成27年３月31日まで

⑹　使用する主要な資機材　パッケージ式マルチ型空調機（１組につき室内機６～７台）×106組、空調換気扇×106台、レンジフードファン×106台、洋風便器×313組、洗面器×111組、シャワー（バスセット・シャワーセット）×106個、洋風浴槽×106個、ガス瞬間湯沸器×106台、屋外給湯配管　約1,400m

⑺　本工事は、入札時に「企業による技術提案」を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式のうち、品質確保のための施工体制及びその他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価方式の試行対象工事である。

⑻　本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

⑼　本工事は、資料提出及び入札を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムにより難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。

なお、紙入札方式の承諾に関しては南関東防衛局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。

2　競争参加資格

次に掲げる条件をすべて満たしている者により構成される特定建設工事共同企業体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（平成26年１月７日付支出負担行為担当官南関東防衛局長）に示すところにより、装備施設本部長から相模原米軍（H25）低層住宅（0034）新設機械工事に係る特定建設工事共同企業体として資格審査結果通知を受けた者又は次に掲げる条件をすべて満たす特定建設工事共同企業体以外の有資格者（以下「単体」という。）であること。

⑴　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

⑵　装備施設本部長から管工事に係る一般競争参加資格の級別の格付を受け、南関東防衛局に競争参加を希望していること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付けを受けていること。）。

⑶　装備施設本部長が算定した管工事に係る経営事項評価数値（資格審査結果通知書の記３の経営事項評価数値欄の点数）が1,100点以上であること。

⑷　平成10年度以降、元請けとして完成・引渡しが完了した工事のうち、延べ面積が１棟当たり300㎡以上の新設建物の機械工事（空調設備（換気設備のみは除く。）及び衛生設備を含むこと。）を施工した実績（共同企業体の構成員であった実績を有する場合は、出資率20％以上であったものに限る。）を有すること。

なお、当該実績が平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局又は地方防衛支局（長崎防衛支局を除く。）（以下「地方防衛局等」という。）（旧防衛施設局及び旧防衛施設支局（以下「旧防衛施設局等」という。）を含む。）の発注した工事に係るものにあっては、施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が65点未満のものを除く。また、実績が工事成績相互利用データベースに登録されている工事である場合は、その成績が65点未満のものを除くこと。

⑸　工事全般の施工計画が適正であること。

⑹　次の基準をすべて満たす監理技術者又は主任技術者（以下「監理技術者等」という。）を当該工事に専任で配置できること。

ア　一級管工事施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

イ　平成10年度以降に、⑷に掲げる工事の経験を有する者であること。

なお、当該経験が平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等（旧防衛施設局等を含む。）の発注した工事に係るものにあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。また、経験が工事成績相互利用データベースに登録されている工事である場合は、その成績が65点未満のものを除くこと。

ウ　監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

⑺　一般競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「技術資料」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、南関東防衛局長から、「工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について（通達）」（施本第1605号（ＣＣＰ）。6. 8. 31）に基づく指名停止を受けていないこと。

⑻　上記１に示した工事に係る設計業務等の受注者又は当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

⑼　入札に参加しようとする者との間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。詳細は入札説明書による。）。

⑽　暴力団関係業者の排除

ア　都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者については、競争参加を認めない。

イ　入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者とは契約を行わない。

3　総合評価に関する事項

⑴　評価項目　本工事の総合評価は、次のアの技術提案を受け付け、アからウと価格を総合的に評価して落札者を決定するものとする。

ア　企業による技術提案

・「施工の効率化と品質の向上について」

・「関連工事と輻輳する工事現場において、工程管理及び安全管理にどのような配慮を行うか」

１課題に対する技術提案数は最大５つまでとする。

なお、技術提案数が５つを超えた場合は、当該技術提案に係る配点は０点とする。